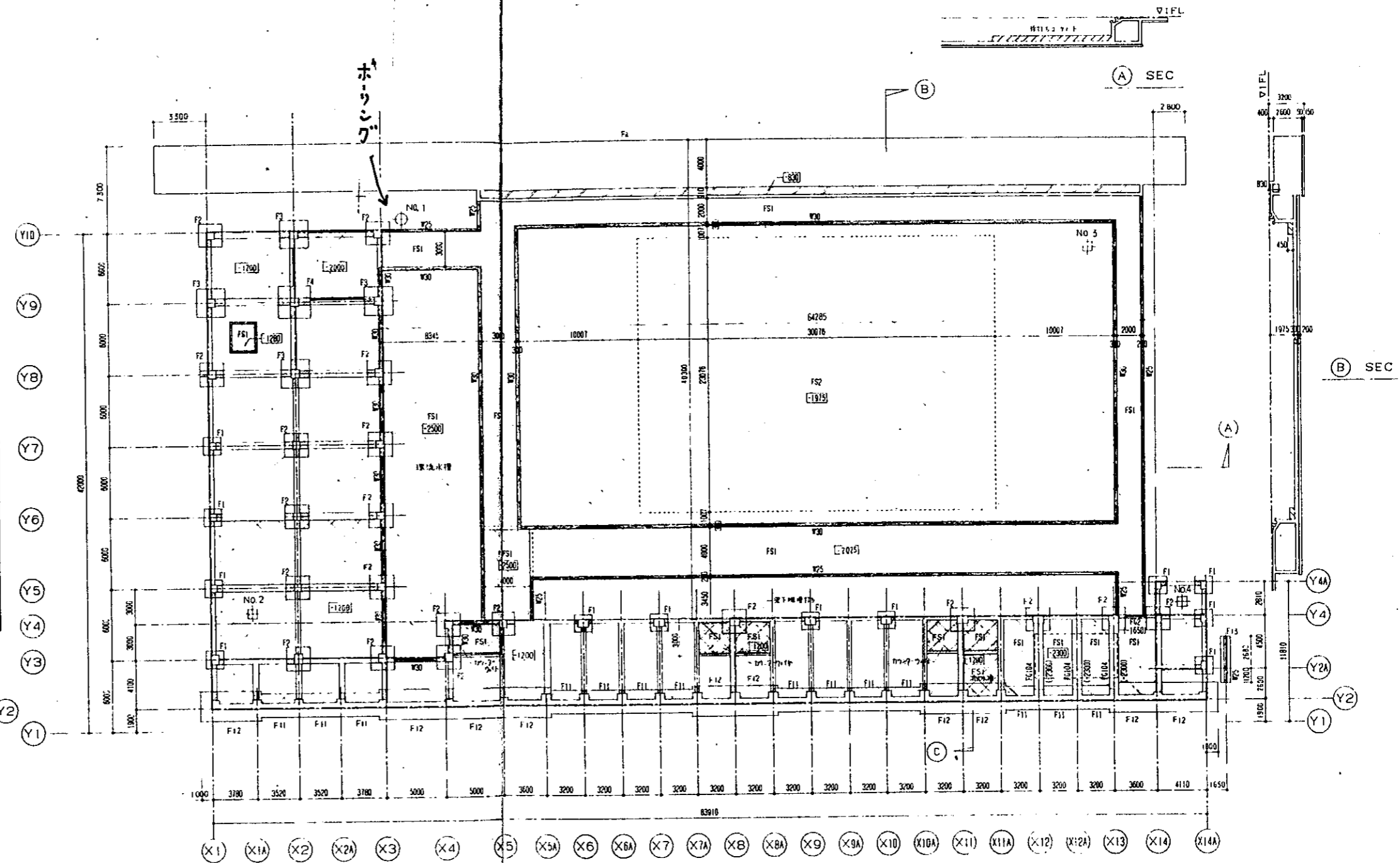


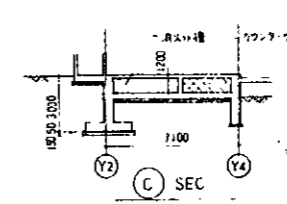
ホーリング柱状図

階	層	柱	位置	径	高さ	埋込	補強	備考
1	1	F1	Y1-X1	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y1-X2	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y1-X3	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y1-X4	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
2	2	F2	Y2-X1	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y2-X2	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y2-X3	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y2-X4	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
3	3	F3	Y3-X1	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y3-X2	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y3-X3	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y3-X4	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
4	4	F4	Y4-X1	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y4-X2	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y4-X3	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y4-X4	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
5	5	F5	Y5-X1	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y5-X2	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y5-X3	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y5-X4	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
6	6	F6	Y6-X1	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y6-X2	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y6-X3	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y6-X4	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
7	7	F7	Y7-X1	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y7-X2	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y7-X3	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y7-X4	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
8	8	F8	Y8-X1	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y8-X2	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y8-X3	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y8-X4	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
9	9	F9	Y9-X1	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y9-X2	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y9-X3	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y9-X4	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
10	10	F10	Y10-X1	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y10-X2	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y10-X3	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	
			Y10-X4	φ300	3000	GL-3200	鉄筋	

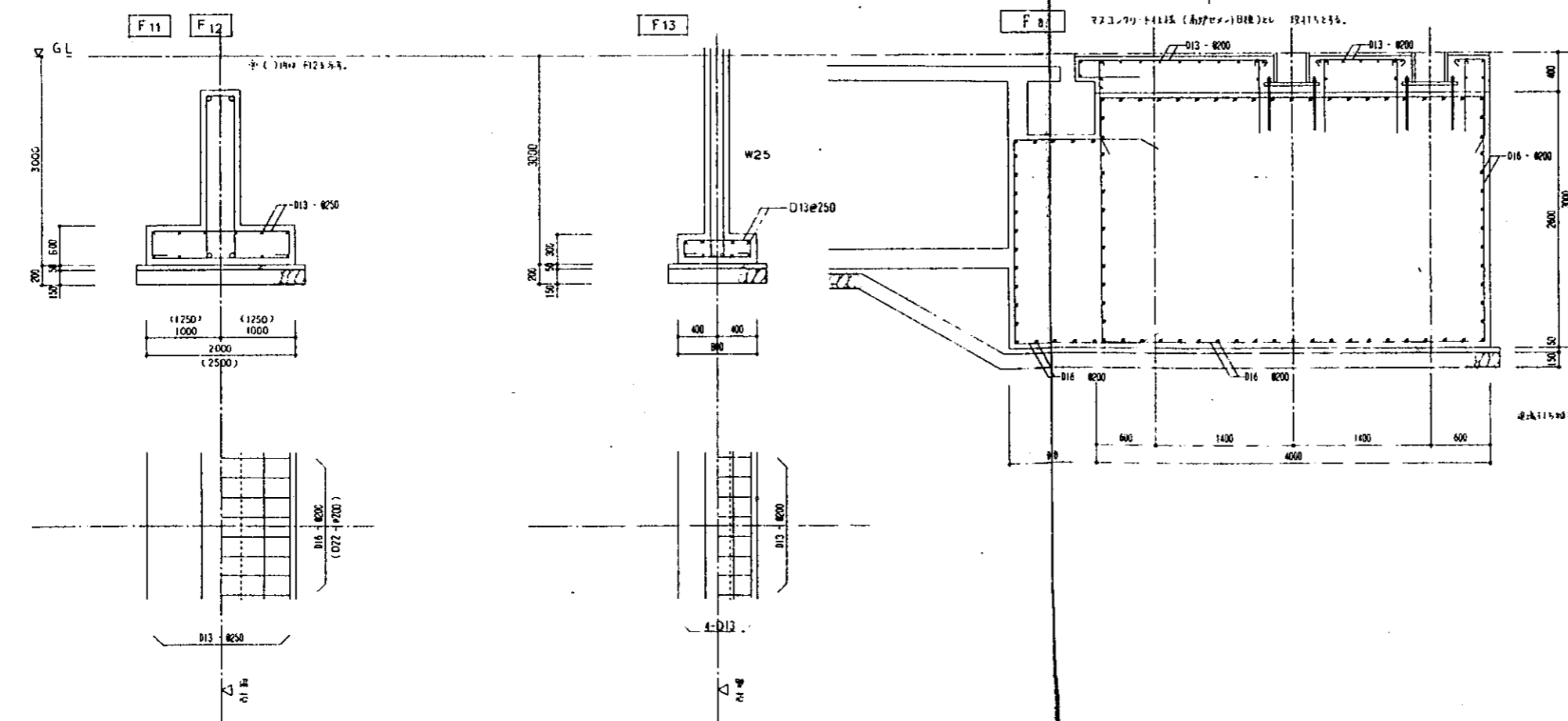
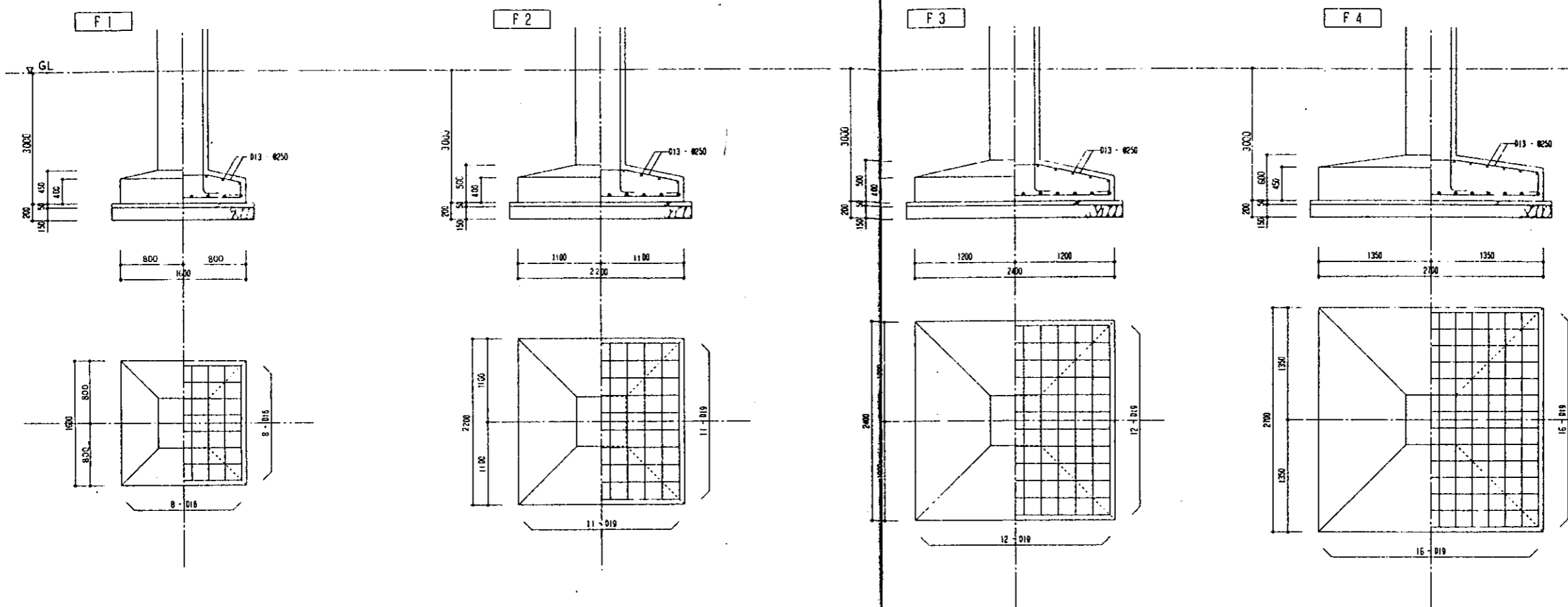


⊕ 既存ホーリング位置 1号 NO.1
 ⊕ 新設埋込み鉄筋位置 3号
 NO.2 最大積載 120t/m² (GL-3200)
 NO.3 最大積載 30t/m² (GL-2525)
 NO.4 最大積載 120t/m² (GL-3200)

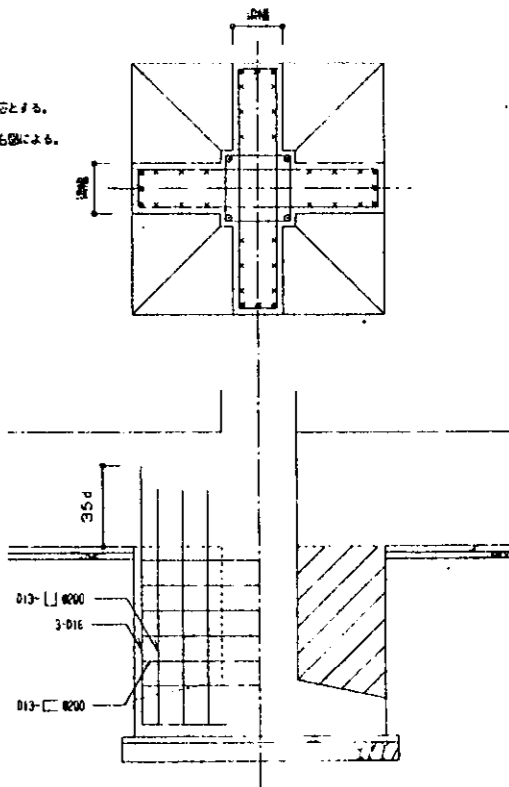
1号層は GL-3200 の土留工法で基礎を施工し、基礎面は鉄筋コンクリートで補強した。2号、3号基礎面は土留工法で基礎を施工し、基礎面は鉄筋コンクリートで補強した。



- 基礎伏図 1/200
1. 鉄筋の位置を示し、鉄筋の径を記入する。
 2. [] は、F1Lからのスラブ基礎に埋込み鉄筋の位置を示す。
 3. [] は、基礎コンクリートの埋込み鉄筋の位置を示す。
 4. [] は、埋込み鉄筋の位置を示す。
 5. 埋込み鉄筋の位置を示す。
 6. 埋込み鉄筋の位置を示す。



共通事項
 1. 1/10の縮尺で基礎を1/10とする。
 2. 地中土質調査結果を基礎設計に反映させる。

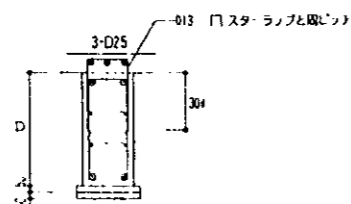


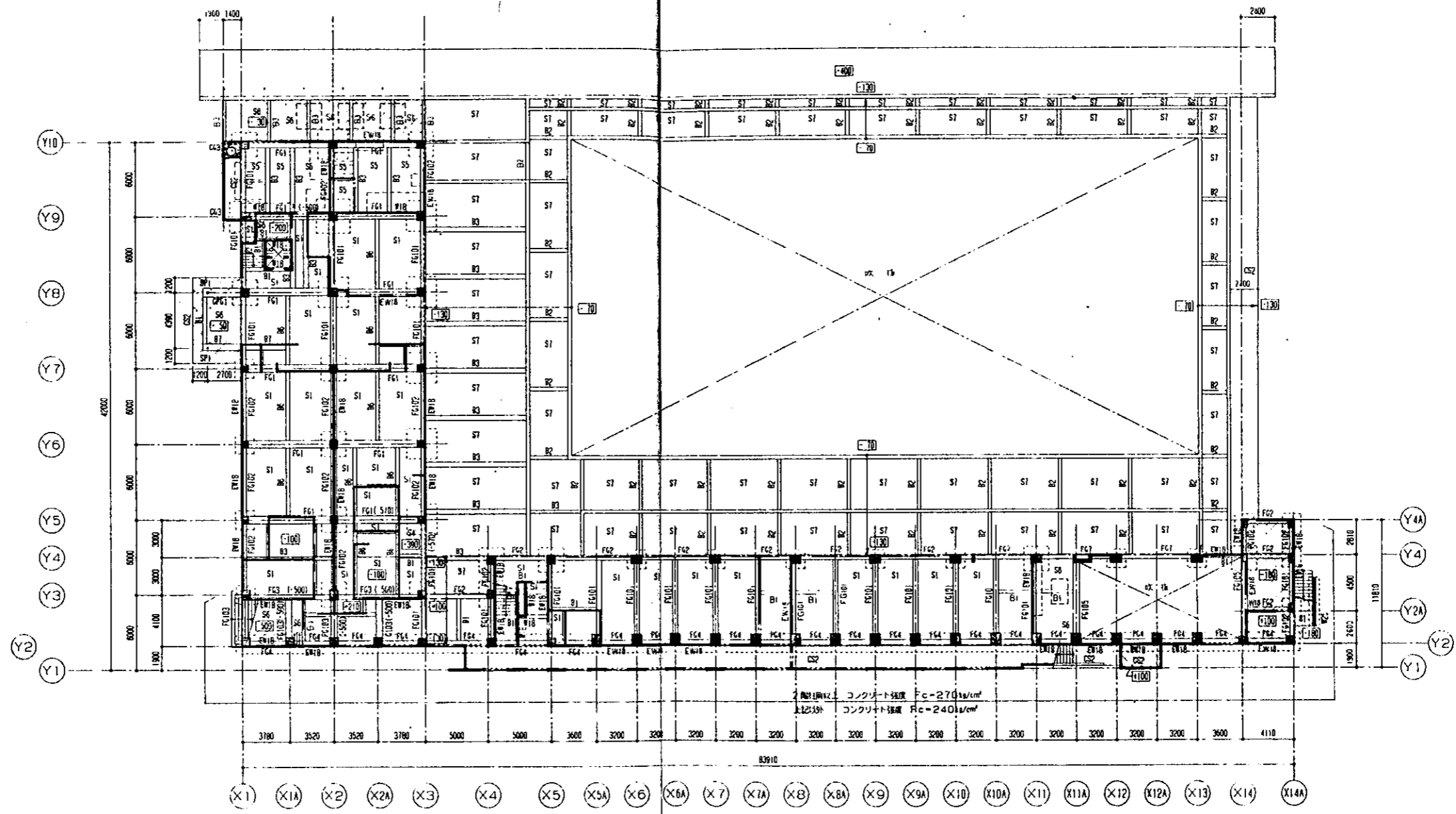
符号	FG 1			FG 2		FG 3	FG 4	FG 6	FG 7	FG 8		CFG 1	
位置	⑫端部	中央部	⑩端部	両端部	中央部	全断面	全断面	全断面	全断面	⑪端部	⑪端部	⑨端部	⑨端部
断面	600 × 900			400 × 900	400 × 900	400 × 1200	500 × 2670	500 × 2550	400 × 2220	500 × 2420	500 × 2670	500 × 900	500 × 900
上筋筋	8 - D25	4 - D25	8 - D25	5 - D25	3 - D25	4 - D25	4 - D25	4 - D25	4 - D25	4 - D25	4 - D25	5 - D25	3 - D25
下筋筋	8 - D25	5 - D25	5 - D25	4 - D25	4 - D25	4 - D25	5 - D25	5 - D25	4 - D25	5 - D25	5 - D25	3 - D25	3 - D25
S.T.	□ - D13 ①150												

符号	FG 101		FG 102	FG 103	FG 104	FG 105
位置	⑫端部	中央部	全断面	全断面	全断面	全断面
断面	500 × 900		400 × 900	500 × 1200	800 × 600	500 × 2220
上筋筋	7 - D25	3 - D25	4 - D25	5 - D25	8 - D25	4 - D25
下筋筋	7 - D25	5 - D25	4 - D25	5 - D25	8 - D25	4 - D25
S.T.	□ - D13 ①200					

共通事項

1. ⑫端部は埋りスラップ(S.T.)は□ D13 ①200とする。
2. ⑪端部は埋り筋筋は4 - D13とする。
3. ⑩端部は埋り筋筋はD10 - ①1,000とする。
4. ⑨端部は埋り筋筋は埋り筋筋は埋り筋筋による。

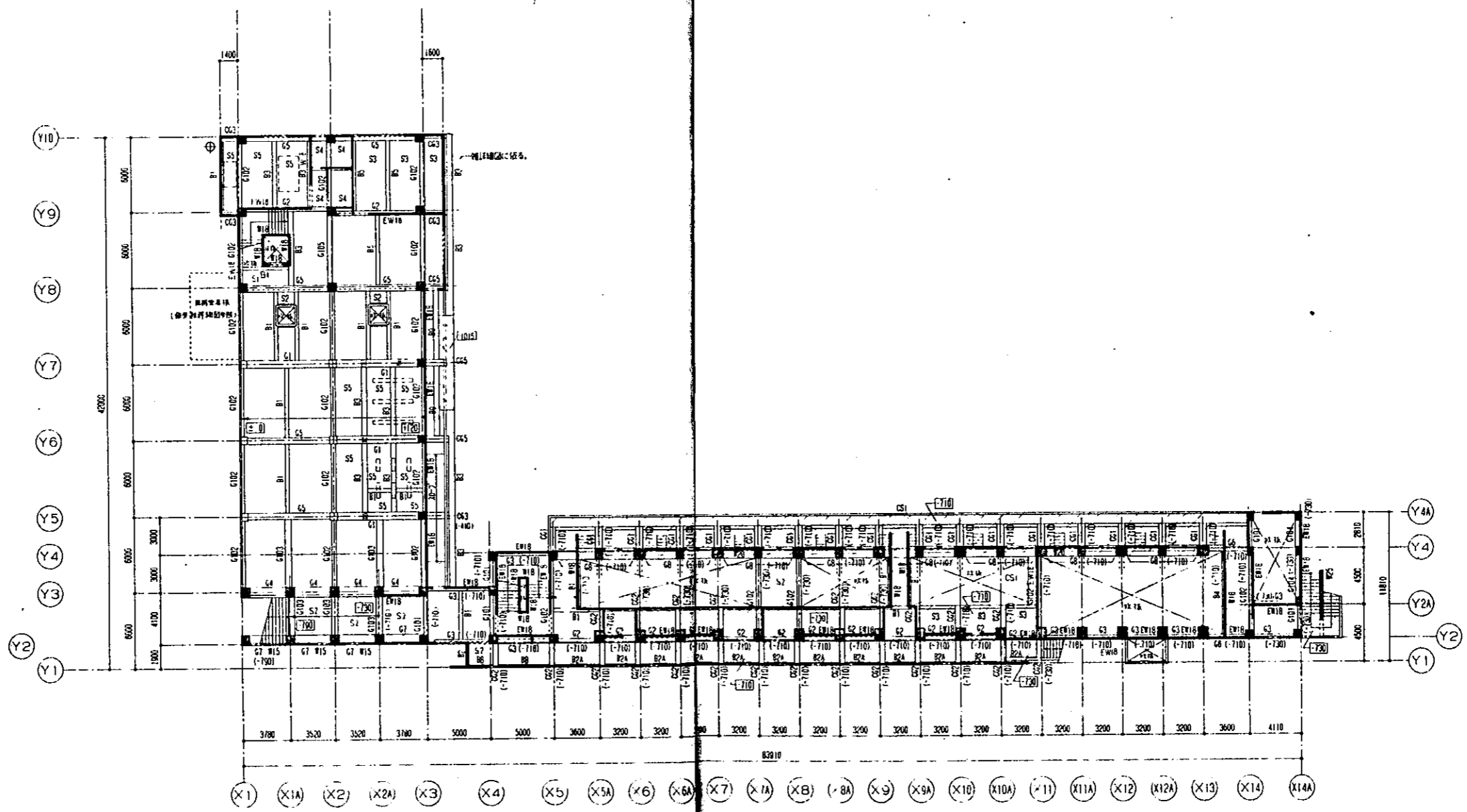




1階伏図
1/200

- 1. 〃が示す部分は、1階床内を1階床外と見做す。
- 2. 〃が示す部分は、1階床外を1階床内と見做す。
- 3. 〃が示す部分は、1階床内を1階床外と見做す。
- 4. 〃が示す部分は、1階床外を1階床内と見做す。
- 5. 〃が示す部分は、1階床内を1階床外と見做す。
- 6. 〃が示す部分は、1階床外を1階床内と見做す。
- 7. 〃が示す部分は、1階床内を1階床外と見做す。
- 8. 〃が示す部分は、1階床外を1階床内と見做す。
- 9. 〃が示す部分は、1階床内を1階床外と見做す。
- 10. 〃が示す部分は、1階床外を1階床内と見做す。
- 11. 〃が示す部分は、1階床内を1階床外と見做す。
- 12. 〃が示す部分は、1階床外を1階床内と見做す。
- 13. 〃が示す部分は、1階床内を1階床外と見做す。
- 14. 〃が示す部分は、1階床外を1階床内と見做す。

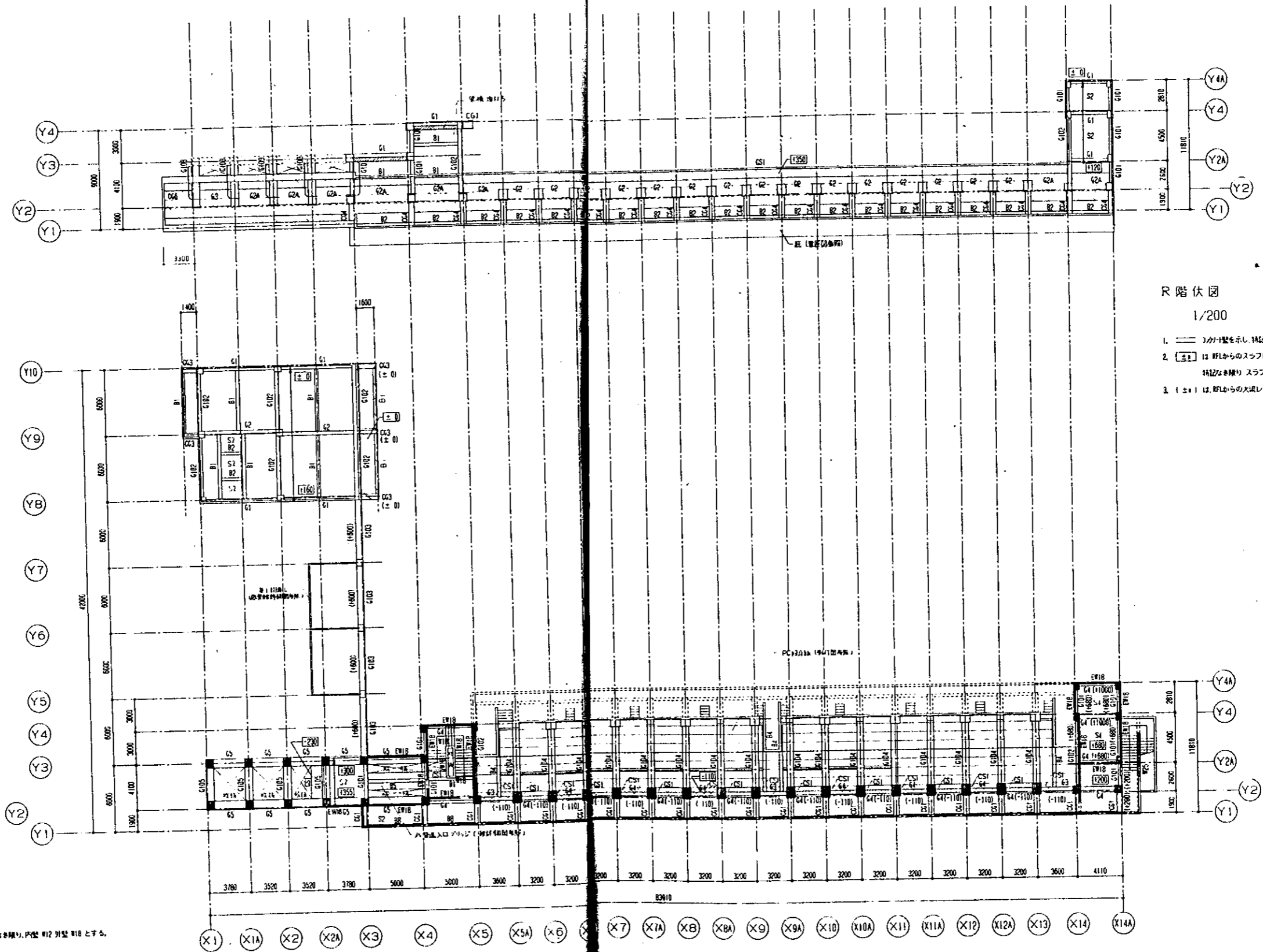
山下・福島特定設計委託共同企業体	訂正	特記	県立敷島公園屋内水泳場(仮称)建築工事	図面内容	図面番号
				1階伏図	A-204
				1/200	建築構造図



2階伏図
1/200

1. 〓 3分1型を示し、1階2分1型より内径 112 外径 118 とする。
 ■ 金型部分を示す。
 ■ 金型部分を示す。
 ■ 金型部分を示す。
2. [S1] は 2階からのスラブレベルを示し、1階2分1型より 2階 10 とする。
 1階2分1型より スラブ厚は S1 とする。
3. (±0) は 2階からの入床レベルを示し、1階2分1型より 2階 10 とする。
4. 1階2分1型より 1階レベルは 0 とし、取り合うスラブの最上レベルまで高さを計測する。

山下・福島特定設計委託共同企業体	訂正	メモ	図名内容 県立 敷島公園屋内水泳場(仮称)建築工事	図面内容 2階伏図	図面番号 A-205
				縮尺 1/200	区分 建築構造図



R階伏図
1/200

1. 〓 3桁桁架を示し、桁架間隔は、R15とする。
2. [S1] は、R11からのスラブレベルを示し、桁架間隔は、R15とする。桁架間隔は、スラブ桁架は、S1とする。
3. (±) は、R11からの大梁レベルを示し、桁架間隔は、R15とする。

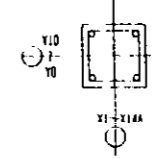
3階伏図
1/200

1. 〓 3桁桁架を示し、桁架間隔は、R12とする。内装 R12 外装 R18 とする。
 ■ 〓 構造部分を示す。
 ■ 〓 構造部分を示す。
 ■ 〓 構造部分を示す。
2. [±] は、R11からのスラブレベルを示し、桁架間隔は、R12とする。桁架間隔は、スラブ桁架は、S1 とする。
3. (±) は、R11からの大梁レベルを示し、桁架間隔は、R12とする。
4. 桁架間隔は、小梁桁架は、R12とし、取り合うスラブの最上レベルまで、R12とする。

階	柱	C 1	C 2	C 3	C 4	C 5	C 6	C 7	C 8
3	階柱								
2	階柱								
2	階柱								
1	階柱								
	断面	700 x 800	600 x 1000	700 x 700	600 x 600	500 x 700	500 x 500	700 x 600	700 x 700
	主筋	24-D29	16-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	12-D25	14-D25
	帯筋	田-D13-e100							田-D13-e100

共通事項

1. 18mm径縦リネーは スパイラルフープ φ13 φ100 とする。
2. スパイラルフープと 縦リネーの接合は 18mm径の 鋼棒を 180° 溶接して スパイラルフープとする。
3. 18mm径縦リネーのコルナーは φ10 φ600 とする。
4. 18mm径縦リネーは 21mm径の 鋼棒を 180° 溶接して 鋼棒と 鋼棒の接合は 18mm径の 鋼棒を 180° 溶接して 鋼棒と 鋼棒の接合とする。
5. 鋼棒の断面係数 Hoop φ13 φ100 とし、補強筋は 鋼棒と 鋼棒の接合とする。



階	柱	CP1
3	階柱	
2	階柱	
1	階柱	
	断面	800 x 1000
	主筋	24-D25
	帯筋	田-D13-e100

行号	G 1		G 2	G 3	G 4	5		G 6	G 7	G 8	
位置	山面部	中央部	全断面	全断面	全断面	山面部	中央部	全断面	全断面	山面部	中央部
R 階			下部参照	下部参照							
断面	350 x 500										
上端筋	3 - D25	3 - D25									
下端筋	3 - D25	3 - D25									
S.T.											
3 階											
断面	*ハンチ長さ L=1000 (柱面より) 400 x 100		350 x 600	350 x 700	350 x 500	700 x 100	700 x 100				
上端筋	4 - D25	3 - D25	3 - D25	3 - D25	3 - D25	6 - D25	6 - D25				
下端筋	3 - D25	3 - D25	3 - D25	3 - D25	3 - D25	6 - D25	6 - D25				
S.T.						3 - D200					
2 階											
断面	*ハンチ長さ L=1000 (柱面より) 600 x 800		350 x 600	400 x 500	800 x 1000	500 x 800	500 x 600	350 x 700	800 x 700	700 x 700	700 x 700
上端筋	8 - D25	4 - D25	3 - D25	4 - D25	4 - D25	5 - D25	3 - D25	3 - D25	3 - D25	4 - D25	3 - D25
下端筋	8 - D25	7 - D25	3 - D25	4 - D25	4 - D25	4 - D25	4 - D25	3 - D25	5 - D25	4 - D25	4 - D25
S.T.					□ D13 - φ100			□ D13 - φ100		□ D13 - φ100	

共通事項

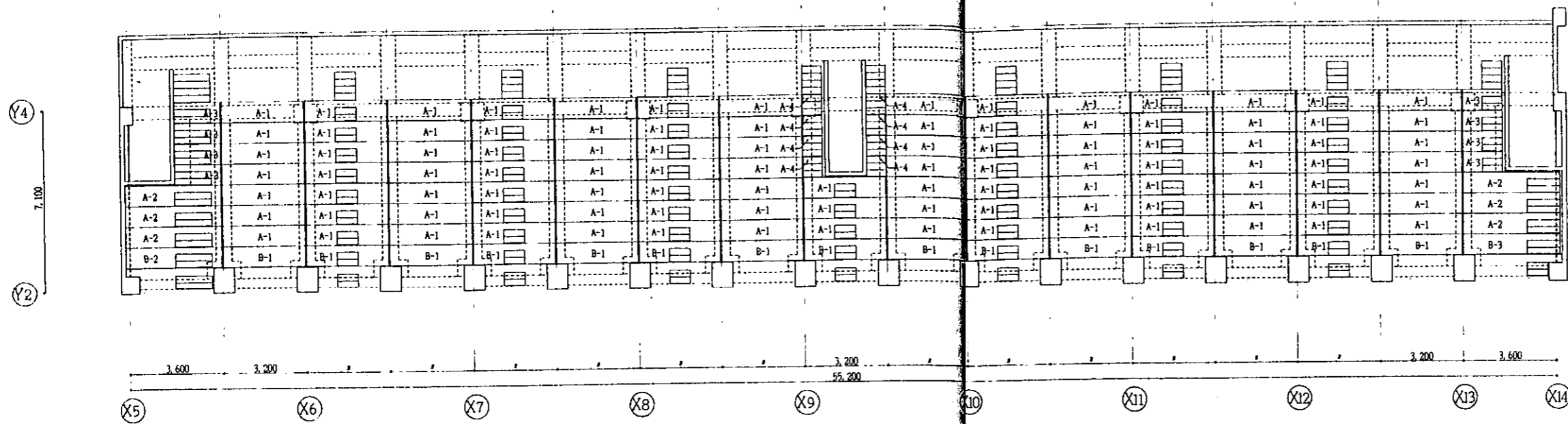
1. 1.1512の梁リストアップ(ST.)は□ D13 - φ100とする。
2. 1.1512の梁リストアップ(ST.)は□ D10とする。
3. 1.1512の梁リストアップ(ST.)は□ D10 - φ100とする。
4. 1.1512の梁リストアップ(ST.)は□ D13 - φ100とし、補強筋の位置は補強筋位置にて。

行号	G 2	G 3
位置	全断面	全断面
R 階		
上端筋	4 - D25	5 - D25
下端筋	4 - D25	4 - D25
S.T.	□ D13 - φ100	□ D13 - φ100

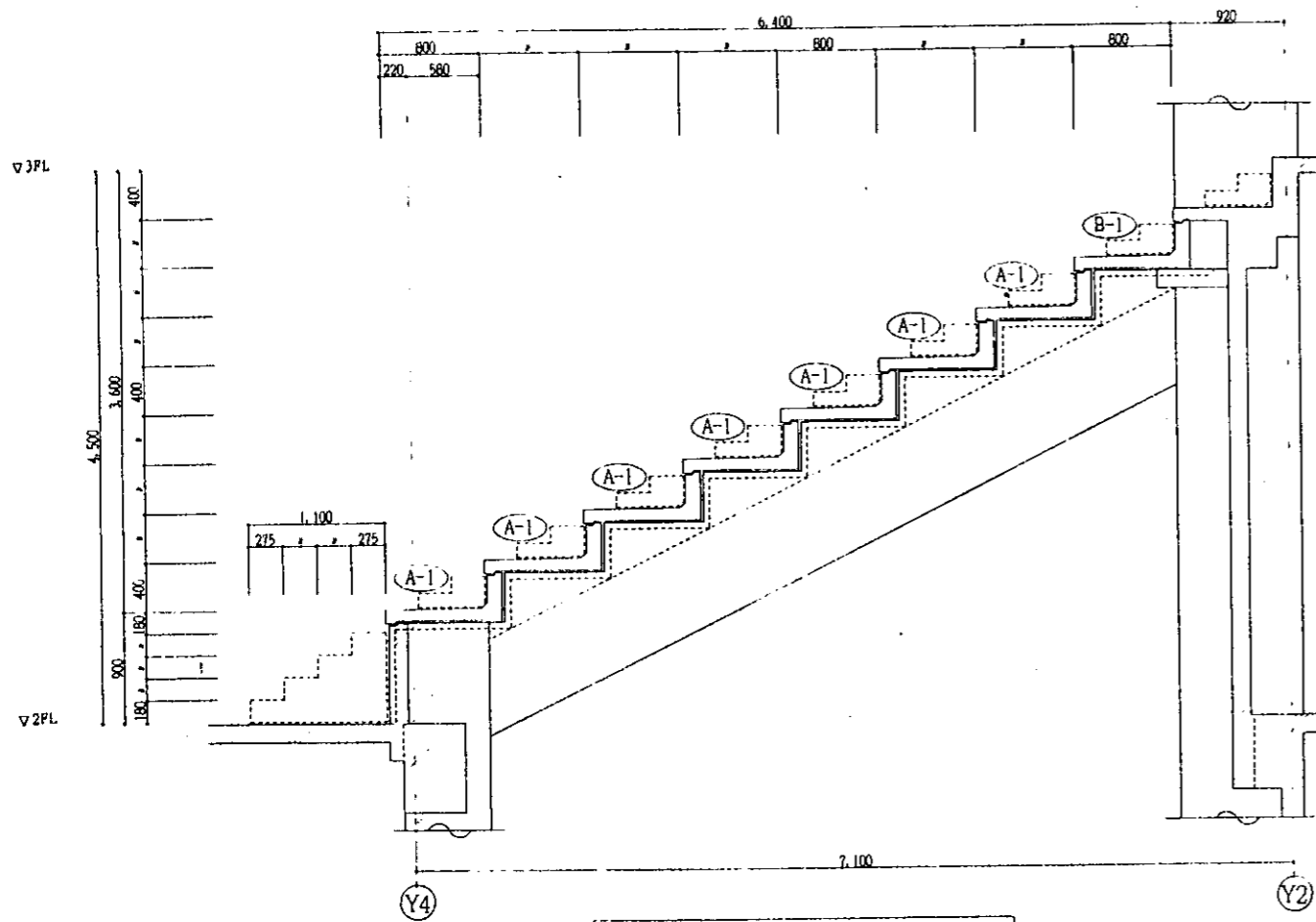
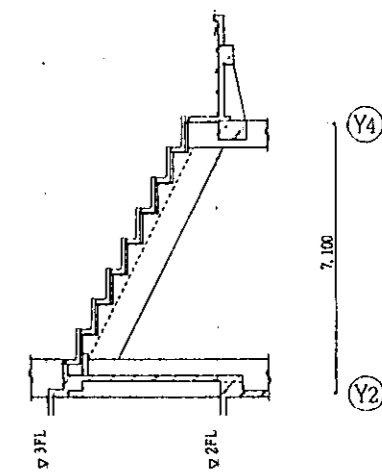
桁号	G 101	G 102	G 103	G 104	G 105
位置	全断面	全断面	全断面	全断面	
R階					
断面	350 × 500	350 × 600	700 × 700		
上端筋	3 - D25	3 - D25	9 - D25		
下端筋	3 - D25	3 - D25	5 - D25		
S.T.			□ - D13 - φ150		
3階					
断面	350 × 500	350 × 600	600 × 400	600 × 700	700 × 700
上端筋	3 - D25	3 - D25	12 - D25	12 - D25	9 - D25
下端筋	3 - D25	3 - D25	12 - D25	12 - D25	9 - D25
S.T.			□ - D13 - φ200	□ - D13 - φ150	□ - D13 - φ200
2階					
断面	350 × 500	350 × 600	600 × 600	500 × 500	500 × 600
上端筋	3 - D25	3 - D25	6 - D25	4 - D25	6 - D25
下端筋	3 - D25	3 - D25	6 - D25	4 - D25	5 - D25
S.T.					

【共通事項】

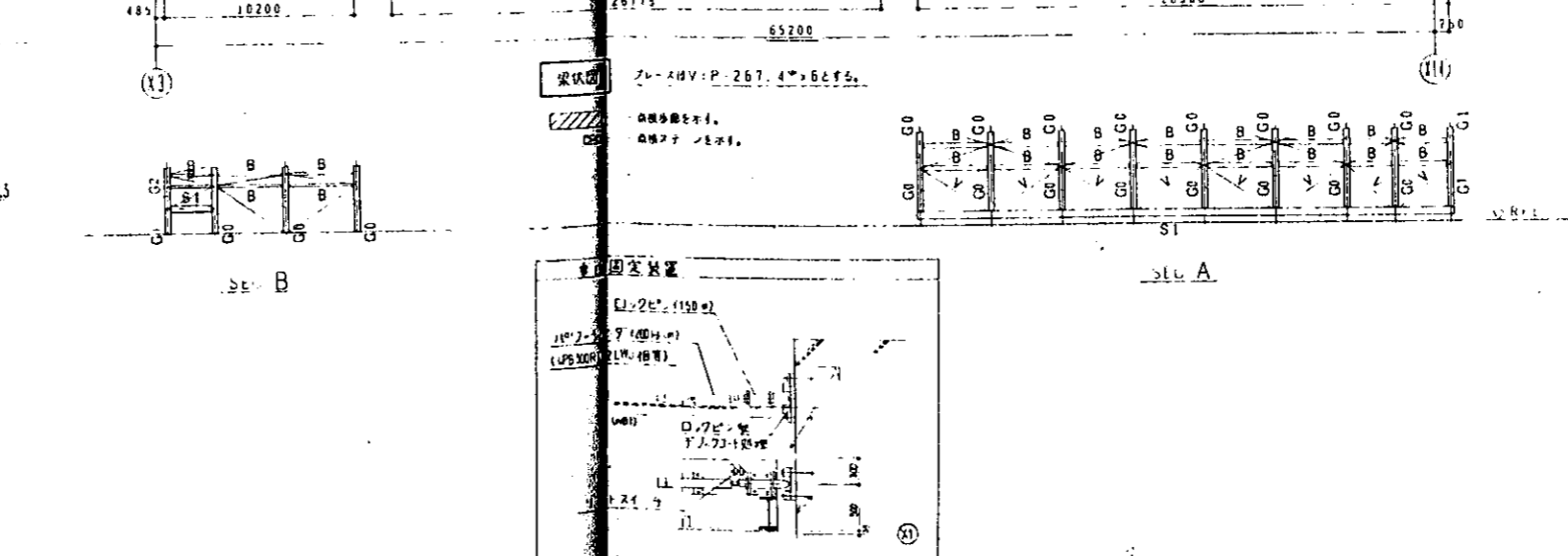
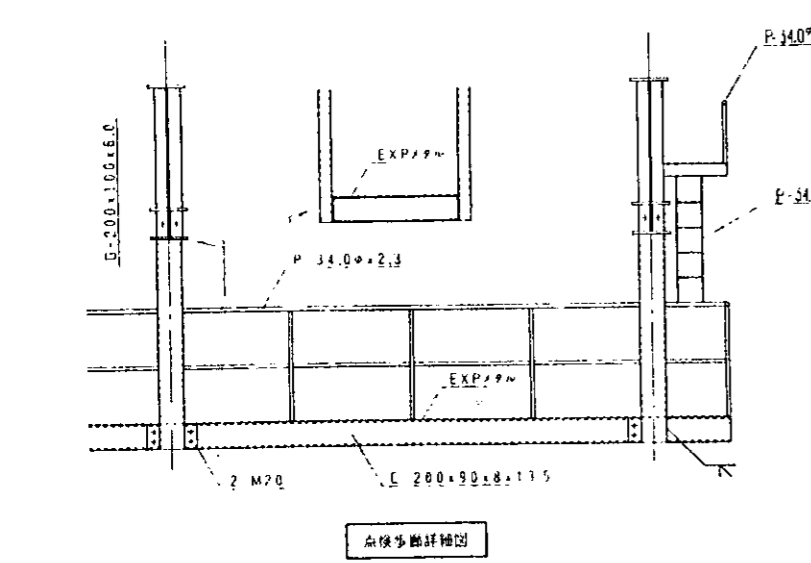
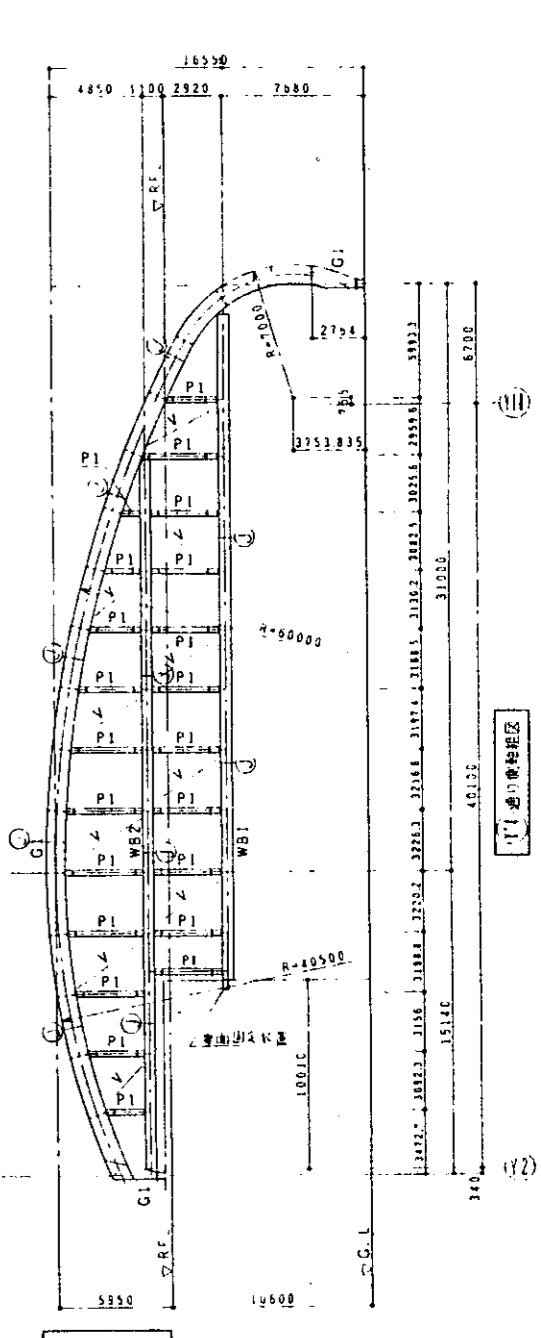
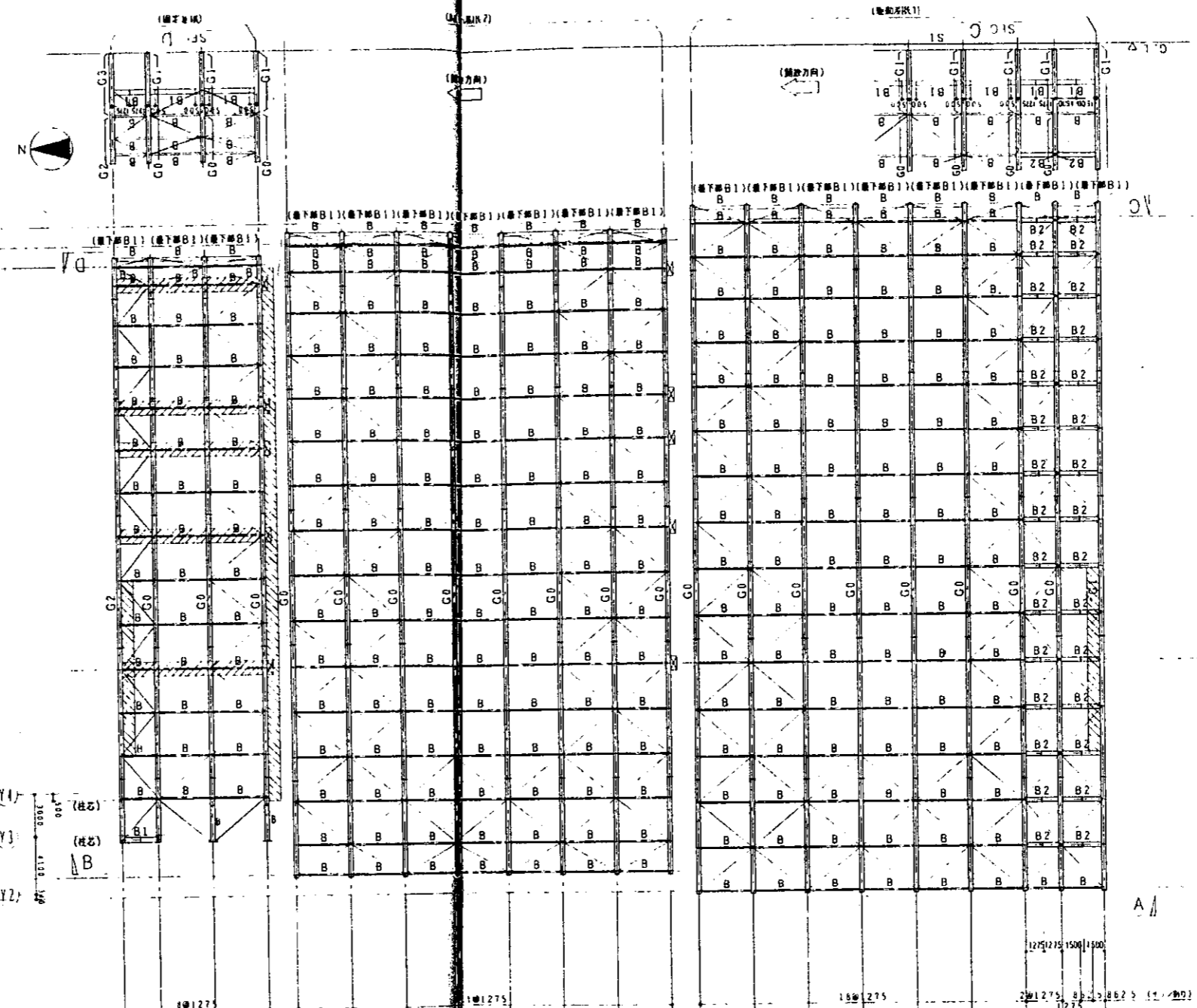
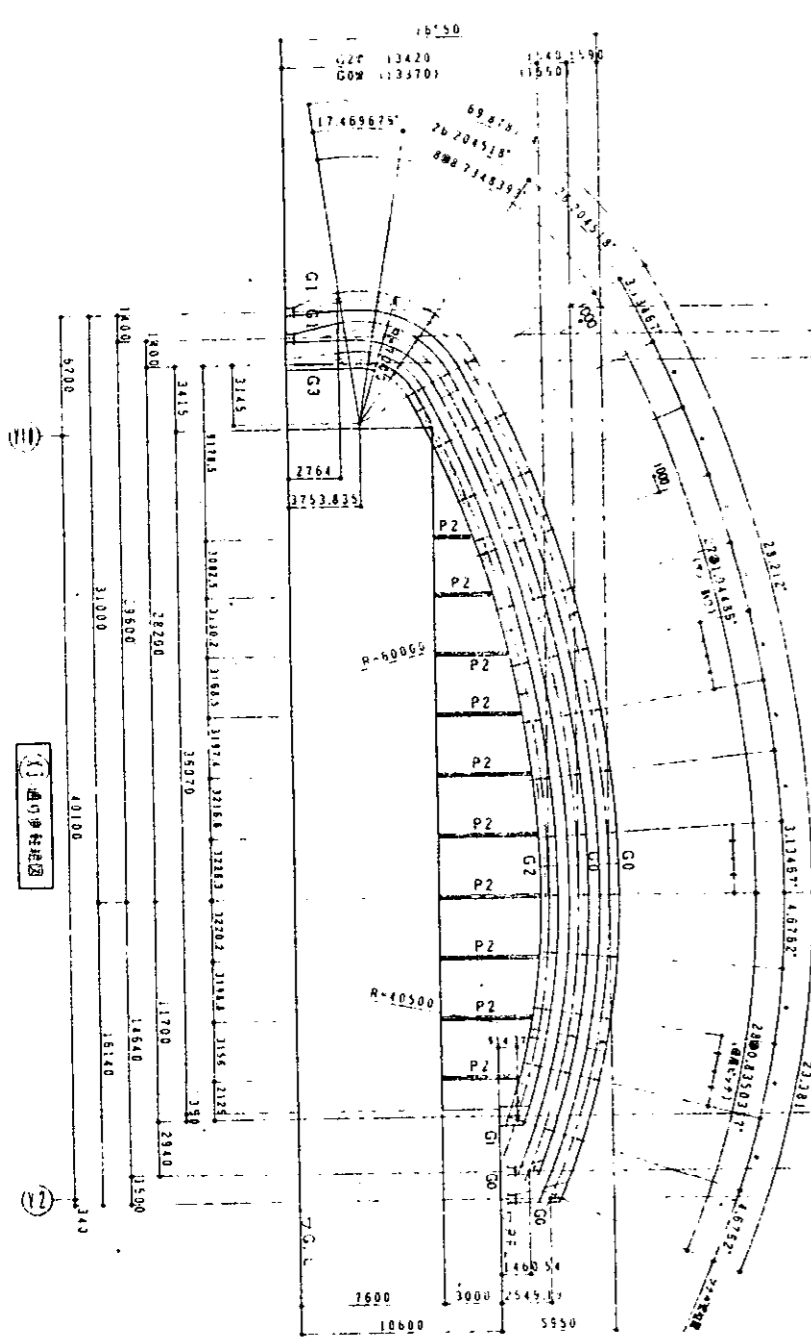
1. 1112mm幅リスタック(ST.)は □ - D13 - φ200 とする。
2. 1112mm幅リスタックは 2 - D10 とする。
3. 1112mm幅リスタック止筋は D10 - φ1.000 とする。
4. 開口部センター筋は ST □ - D13 - φ100 とし、補強筋内は 補強筋 4本、φ10 とする。



PC段床版 割付け平面図 1/100



PC段床版 割付け断面図 1/30



部材リスト

記号	断面	備考
G0	BH 1000×300×16×22	
G1	BD 1000×300×22×22	
G2	BH 900×300×16×22	
G3	BD 900×300×22×22	
B	H 250×125×6×9	
B1	H 350×350×12×19	
B2	BH 1000×300×16×22	
WB1	BH 1100×650×19 (2S)	補強
WB2	BH 1100×550×19 (2S)	補強
P1	H 488×300×11×18	
P2	H 300×150×6.5×9	
v	P 26.4×6.6	
S1	2PFC 400×130×14×22	